

# みらい通信

## 第63号

発行元 NPO法人紫波みらい研究所  
連絡先 〒028-3318  
岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前1-2-2  
電話 019-671-2244  
FAX 019-671-2243  
Email miraiken@shiwa-mirai.com  
発行日 平成25年12月27日(金)

### しわエコ連絡会 研修に行ってきました！

12月12日(木)、しわエコ連絡会31人は、一戸町と盛岡市民福祉バンクの古着リサイクルの取り組みを研修してきました。

一戸町の古着回収は、ドンドンアップと町との協働で実施されています。平成23年10月にドンドンダウンを研修し、平成24年の産業まつりに古着を集めてみたところ、1,112kgもの古着が集まったそうです。まだまだ、家に古着があるとの声を聞き、古着の持込場所を保育所・公民館・役場など8ヶ所に選定。紫波町の集団資源回収のびんや紙などと同様に、古着1kg5円で内容を選ばず、すべてを回収。ボランティアの手で仕分けを実施し、ドンドンアップでは1kg2円で回収していきます。ドンドンアップに出せない古着は、回収されたものを100%とすると5%ぐらいのことです。住民意識の高い町だと思いました。一戸町では、古着の回収を実施しながら、今後は、生ごみの処理についても検討しているそうです。



盛岡市民福祉バンクでは、設立の経緯、現在の事業内容の説明後、3Rセンターで仕分け作業と併設店舗で衣料の販売を見学しました。回収した中で衣類の占める割合は、約3割。どちらかという福祉バンクは、日用品と雑貨が多いそうです。青森の三沢基地まで回収に行くことがあるそうですが、アメリカの子供服はデザインが可愛いものが多く、販売してもすぐ売れるそうです。

今回の2か所の研修は、古着という形あるものができるかぎりそのまま活かすためにどうすればいいかということに改めて考えさせられました。今後もしわエコ連絡会では、燃えるごみの減量化に伴い、古着リサイクルについても一緒に考えていきます。住民の皆さまも何かよいアイデアをお寄せください。お待ちしております。

しわエコ連絡会とは  
町内の環境関連団体が情報や事業の共有化を図るため、連携した組織です。  
現在の登録団体は、紫波町環境衛生組合連合会、紫波町ごみ減量女性会議、環境マイスター紫波、NPO法人紫波みらい研究所(事務局)です。

## 冬のエコスクール クリスマスリースを作ったよ！

12月19日(木)ひさびさのエコスクールを開催しました。

季節はクリスマス！リースを作ろうということになりました。それもトイレットペーパーの芯で！これがトイレットペーパーの芯とはだれも気づきませんでした。うふっ！集まったのは、エコスクール初めての子どもたち！楽しかったで～す！

トイレットペーパーの芯は、紫波町ごみ分別辞典の分別区分によると「新聞・雑誌」の古紙である資源ごみの回収になっています。もちろん、自治会等で行っている集団資源回収に出している町民もいると思います。  
芯も大切な資源です。



## あいおいニッセイ同和損保さんから寄付金をいただきました！

あいおいニッセイ同和損保(株)では、環境保護活動のひとつとして、ペーパーレス化につながるWeb約款を導入し、紙の節減に取り組んでいます。Web約款の趣旨に賛同いただき、ご利用いただいたお客様の件数に応じて、国内外で森林保全活動を行っている一般社団法人及び地域に密着した環境保護活動を行っている全都道府県に所在するNPO団体への寄付を実施しています。

本研究所も平成23年から寄付をいただいております。子どもたちの環境学習などに役立てております。

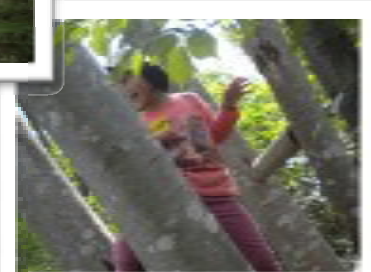
今年度の寄付金は、平成25年12月25日(水)クリスマスの日阿部理事長に替わり、事務局長の佐藤が盛岡支社におじゃまし、受け取ってまいりました。

昨年の寄付金は、森のあそび場などみらい研究所の自主事業に使わせていただきました！



## こんな事業をやりました！（平成25年4月から12月まで）

紫波町環境循環 PR センター運営管理  
紫波中央駅待合施設清掃管理  
紫波企業のまちづくりコーディネート  
岩手大学教育学非常勤講師コーディネート  
國學院大學里山づくりプロジェクト  
10周年記念事業  
國學院大學里山づくりプロジェクトコーディネート  
森のあそび場  
環境探検隊  
星山小学校森林環境学習などなど



# こ と の は



そろそろ、2013年も終わりです。いろいろなことがありましたが、今年もいろいろな野菜を作ってそれを食べてもらって「おいしい」の一言が聞けたというのは、大変うれしいことです。今年1年で食べてもらったこかげのうえんの野菜たちを振り返ってみたいとおもいます。

**葉菜** キャベツ、ハクサイ、コマツナ、シュンギク、ハウレンソウ、オカノリ、クウシンサイ、モロヘイヤ、ヒユナ、ツルムラサキ、ビタミンナ、タアサイ、ミズナ、トレビス、コールラビ、ケール、ブロッコリー、セロリ、レタス、バジル、カラシナ

**果菜** トマト、ナス、ピーマン、トウガラシ、パプリカ、オクラ、キュウリ、ズッキーニ、カボチャ、マクワウリ、スイカ

**豆類** エダマメ(ダイズ)、トウモロコシ、スナップエンドウ、インゲン、ラッカセイ

**根菜** ダイコン、カブ、ニンジン、ゴボウ、ジャガイモ、サトイモ、ヤマイモ、サツマイモ、ヤーコン、ショウガ、ネギ、タマネギ、ニンニク



みんなおいしくいただきました。

こかげ農園 関 大輔

## 野崎洋光さん 冬のレシピ(食話より)

### 【鮭の粕汁】

材料(6人分)  
練り粕 350g  
みそ 80g  
水 1000c  
大根 1/3本  
甘塩鮭 3切  
ねぎ 2本  
しいたけ 6個  
春菊 適宜  
昆布 10×10cm  
にんにく 1片

#### 作り方

鮭の切り身を半分に切り、80のお湯で霜降りにする。  
大根は2cmの暑さの半月に切り、とぎ汁で軟らかく茹でておく。ねぎは5cmに切り、側面に包丁を入れる。しいたけは軸を取り、熱湯に1分間ほど浸す。  
鍋に水、昆布、大根、しいたけ、鮭を入れて軽く煮て、みそで味付けし、ねぎを入れ、練り粕、にんにくを入れて火にかける。ねぎが軟らかくなったら、仕上がり、最後に茹でた春菊を添える。

#### 野崎さんからのコメント

粕汁は日本の理にかなったシチューです。  
粕というと古めかしい感じがしますが・・・。  
お腹にもたれないと思います。  
こういうものが本当にいいものです。  
バターやペシャメルソースを使ったような物とは全然ちがうはずです。固形物を入れて作ったシチューは、アミノ酸などの化学調味料が入っていて、食べた後にお腹がいっぱいになったと錯覚してしまうことが多いようです。それがおしゃれだと思っていられる方がいますが、本当は違います。いくら食べてもすっきりしている物を食べるのが一番よいと思います。(食話より)





## 紫波町イベント情報

### 紫波町環境循環 PR センター仕事始め

日時：平成26年 1月 6日(月) 9時から

### 紫波町商工会新年交賀会 盛岡南ショッピングセンター ナックスホール

日時：平成26年 1月 7日(火) 16時から

### エコスクール 「紫波町冬まつり夢灯りづくり」 紫波町環境循環 PR センター

日時：平成26年 1月 9日(木)

会費：無料

主催：NPO法人紫波みらい研究所 電話 671-2244

### 紫波ツーリズム協議会幹事会&新年会 ビアック

日時：平成26年 1月15日(水)

### エコスクール 「紫波町冬まつり夢灯りづくり」 紫波町環境循環 PR センター

日時：平成26年 1月16日(木)

会費：無料

主催：NPO法人紫波みらい研究所 電話 671-2244

### 紫波町冬まつり ラ・フランス温泉館エリア

日時：平成26年 1月18日(土) 9時紫波町雪合戦大会、11時屋台村オープン

12時餅つき&餅振る舞い(1回目)~16時(2回目)

16時30分夢あかり点灯など盛りだくさん

19時30分紫波の冬花火

無料シャトルバスが、日詰商店街のせせらぎ駐車場・ナックス・紫波中央駅から会場まで往復運行します。運行時間は、紫波町観光交流協会にお問い合わせください。

夢あかりは、ラ・フランスエリアのほかに、武田家・古館地区・日詰駅エリア・紫波中央駅ロータリーなどでも点灯します。

主催：一般社団法人 紫波町観光交流協会 電話 676-4477

### 紫波町の給食を知る 紫波町給食センター

日時：平成26年 1月22日(水)10時30分から12時30分

会費：500円(給食代ほか)

募集：先着15人

締切：1月10日(金)までに紫波みらい研究所まで

主催：NPO法人紫波みらい研究所 電話 671-2244

### 映画『パワー・トゥー・ザ・ピープル』上映会&トーク プラザおでって 3階

日時：平成26年 1月26日(日)13時30分から16時(開場13時15分)

内容：映画上映

トークセッション ミニトーク 「森のエネルギーを地域の手で作る(仮称)」

講師 岩手・木質バイオマス研究会 伊藤幸男氏

「地域と手を結んで~紫波町市民参加型

おひさま発電」

講師 紫波グリーンエネルギー 山口勝洋氏

トークセッション 会場の皆さまも一緒に!

会費：無料

申込：申込フォームがあります。事前に申し込みをお願いします。

NPO法人紫波みらい研究所の会員は、みらい研に申し込んでください。

問合せ：紫波グリーンエネルギー 電話 672-6141

FAX 050-3737-2747

### 〔 編集後記 〕

いよいよ、平成25年も終わります。よい一年となりました。4つの環境団体で「しわエコ連絡会」を組織したこと、紫波のNPO団体が情報を共有したことなどみらい研究所にとっても新しい動きがありました。紫波のまちづくりをみんなで手を取り合ってやりましょう!来年もがんばるぞ~!(事務局S)